

補助事業番号 18-13

補助事業名 平成18年度機械工業と新化学の技術開発連携課題に関する調査研究補助事業

補助事業者名 社団法人 新化学発展協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高度部材・基盤産業を下支えしている新化学産業分野において、新技術や新規素材の開発を行い、多様かつ高度化するニーズの対応することにより、産業フロンティアの拡大を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容 http://www.aspronc.org/06jigyuu/h18_shingen.html

新規素材開発調査研究委員会では、各種高機能触媒と、それら触媒機能を最大限発揮させるための膜分離システム、特殊反応場等と組み合わせた複合化技術に関し講演会を開催した。触媒反応の効率化に対し、プロセス的な見地からのアプローチに関する情報収集も積極的に行った。今後の新規素材の開発の推進に役立つものと考えられる。MEMS 微細加工技術・材料調査研究委員会では、環境負荷低減技術として注目されている光触媒技術に関し、国内第一人者の研究者に調査報告書作成を依頼した。最新技術に関する網羅的な情報が得られ、今後の日本におけるグリーンサステイナブルケミストリーの推進、化学産業の競争力強化に大いに貢献すると期待できる。

2. 予想される事業実施効果

研究会の開催により、化学と先端科学との融合による新たな技術の創出や、産業界の将来展望の課題解決等に果たす役割の重要性の認識を深めることに役立つ。また、異業種分野との相互の理解・連携の促進に大いに役立つ。

委託調査により、各研究分野の技術や現状の展開及び将来性について詳細な情報が得られる。また、今後の研究開発に向けた指針が得られる。化学と先端化学との融合による新たな技術の創出や、産業界の将来展望の課題解決等に果たす役割の重要性の認識を深める事に役立ち、異業種分野との相互の理解・連携の促進に大いに役立つ。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ・ 平成18年度新規素材開発調査研究委員会 調査委託研究「光触媒材料開発の現状と将来展望」調査報告書 <http://www.aspronc.org/07itaku/71index.html>
- ・ 平成18年度 MEMS微細加工技術・材料調査研究委員会 調査委託研究「MEMS分野における新材料の研究動向」調査報告書 <http://www.aspronc.org/07itaku/71index.html>
- ・ 平成18年度 新規素材開発調査研究委員会 活動報告書
http://www.aspronc.org/pdf/h18_sentan_WG_houkoku.pdf
- ・ 平成18年度 MEMS微細加工技術・材料調査研究委員会 活動報告書
http://www.aspronc.org/pdf/h18_denshi_MEMS_houkoku.pdf

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：社団法人新化学発展協会（シャダンホウジン シンカガクハッテンキョウカイ）

住所：101-0041

東京都千代田区神田須田町1-12

代表者：会長 大橋 光夫（オオハシ ミツオ）

担当部署：化学フロンティア事業部

担当者名：梅原 幸治（ウメハラ コウジ） 湊 登美（ミナト トミ）

電話番号：03-5297-8820

FAX：03-5297-8821

E-mail：aspronc@aspronc.org URL：<http://www.aspronc.org>